

事務事業サイクル調書（成果説明書）

担当部署	教育部教育課教育総務係
------	-------------

1 事務事業（予算）項目

事業コード	3	教育文化	1	学校教育	3	安心して学べる教育環境	○		予算（款項目）	10－2－1（1）
事業名	小学校運営経費								事業期間	永年

2 事務事業内容（事前評価）

目的	全体概要	区分	費用（C）	効果(便益)（B）
小学校の運営（授業教材以外）に必要な物品や委託等を行う（学校配当経費含む）	学校運営に要する消耗品等の購入や、校務生、給食配膳員等の委託、NHK受信料、ピアノの調律等必要なものを準備する	費用 便益		
個別計画	－	法令等	学校教育法第5条	B／C

3 年度計画と予算・財源（事中評価）

年度計画	年度区分		6年度(当初)	6年度（11号）	6年度（流用）	現計予算額
	年度事務事業内容（若しくは変更点）		校務生・給食配膳員の業務委託 消耗品等の購入	委託料減額のため	流用 小学校施設管理経費から	
	予算額		10,938,000	△ 239,000	61,000	10,760,000
	財源内訳	国庫支出金				0
		道支出金				0
		地方債				0
		その他	5,000			5,000
		一般財源	10,933,000	△ 239,000	61,000	10,755,000
	科目内訳	10節 需用費	3,785,000			3,785,000
		11節 役務費	901,000		△ 39,000	862,000
		12節 委託料	5,805,000	△ 239,000	119,000	5,685,000
		13節 使用料	50,000		△ 4,000	46,000
		18節 負担金	397,000		△ 15,000	382,000

4 決算・成果（事後評価）

決 算 ・ 成 果	年度区分		6年度決算額	現計予算残額	成果・効果	改善点・見直し
	決 算 額		10,415,164	344,836	成 果(アウトカム)	改善点(アクション)
	財 源 内 訳	国 庫 支 出 金		0		
		道 支 出 金		0		
		地 方 債		0		
		そ の 他	5,000	0		
		一 般 財 源	10,410,164	344,836		
	科 目 内 訳	10節 需用費	3,468,609	316,391	○小学校私用電話料	
		11節 役務費	836,132	25,868		
		12節 委託料	5,683,318	1,682		
		13節 使用料	45,240	760		
		18節 負担金	381,865	135		
	事 務 事 業 評 価		事務事業内容（アウトプット） ○各学校の学校給食事務補助員の配置 ○ピアノ調律の実施 ○郵便料・電話料支払 ○各校管理消耗品等の購入（学校配当算）			

事務事業サイクル調書（成果説明書）

担当部署	教育部教育課教育総務係
------	-------------

1 事務事業（予算）項目

事業コード	3	教育文化	1	学校教育	3	安心して学べる教育環境	○		予算（款項目）	10－2－1（2）
事業名	児童健康診断経費								事業期間	R6～R6（1年間）

2 事務事業内容（事前評価）

目的	全体概要	区分	費用（C）	効果（便益）（B）
児童の健康の保持増進を図るため、健康診断を行い、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資するもの。	・健康診断実施 ・学校医職務実施	費用 便益		
個別計画	－	法令等	学校教育法・学校保健安全法	B／C

3 年度計画と予算・財源（事中評価）

年度	年度区分		6年度(当初)	6年度（流用）	年度（号）	現計予算額
	年度事務事業内容（若しくは変更点）		・健康診断実施 ・学校医職務実施	流用 歯科健診用器具賃借料へ		
年度計画	予算額		1,730,000	0	0	1,730,000
	財源内訳	国庫支出金				0
		道支出金				0
		地方債				0
		その他				0
	一般財源		1,730,000			1,730,000
年度計画	科目内訳	1節 報酬	684,000			684,000
		10節 需用費	42,000			42,000
		11節 役務費	2,000			2,000
		12節 委託料	964,000	△ 2,000		962,000
		13節 使用料	38,000	2,000		40,000

4 決算・成果（事後評価）

決 算 ・ 成 果	年度区分		6年度決算額	現計予算残額	成果・効果	改善点・見直し
	決 算 額		1,698,450	31,550	成 果(アウトカム) 児童健康診断の実施	改善点(アクション)
	財 源 内 訳	国 庫 支 出 金		0		
		道 支 出 金		0		
		地 方 債		0		
		そ の 他		0		
		一 般 財 源	1,698,450	31,550		
	科 目 内 訳	1節 報酬	684,000	0		
		10節 需用費	40,964	1,036		
		11節 役務費	200	1,800		
		12節 委託料	933,318	28,682		
		13節 使用料	39,968	32		
事 務 事 業 評 価		事務事業内容（アウトプット） ○児童健康診断の実施 各種健診受診児童数：内科（407人）、歯科（405人）、眼科（60人）、心臓病（68人）、 耳鼻科（131人）、尿（412人）				

事務事業サイクル調書（成果説明書）

担当部署	教育部教育課教育総務係										
1 事務事業（予算）項目											
事業コード	3	教育文化	1	学校教育	5	学校教育施設整備の充実	○		予 算（款項目）	10－2－1 （3）	
事 業 名	小学校施設管理経費								事 業 期 間	R6～R6（1年間）	
2 事務事業内容（事前評価）											
目 的			全体概要			区分	費用（C）		効果(便益)（B）		
児童等が安全で安心して授業を受けることができる環境を整備する			小学校施設の維持管理に係る業務委託（警備、修繕、各種点検等） 光熱水費の支払 （学校配当予算含む）			費用 便益					
個別計画	－		法 令 等	学校保健安全法等		B／C					
3 年度計画と予算・財源（事中評価）											
年度計画	年度区分		6年度(当初)		6年度（流用）		6 年 度（11号）		現計予算額		
	年度事務事業内容 （若しくは変更点）		警備・修繕等業務委託 各種点検の実施		流用 小学校運営経費へ		委託料減額のため				
	予 算 額		65,280,000		△ 61,000		△ 520,000		64,699,000		
	財 源 内 訳	国 庫 支 出 金							0		
		道 支 出 金							0		
		地 方 債							0		
		そ の 他	96,000						96,000		
		一 般 財 源	65,184,000		△ 61,000		△ 520,000		64,603,000		
	科 目 内 訳	10節 需用費	35,494,000		△ 61,000				35,433,000		
		11節 役務費	749,000						749,000		
		12節 委託料	27,259,000		△ 105,000		△ 520,000		26,634,000		
		13節 使用料	1,388,000		105,000				1,493,000		
		17節 備品購入費	390,000						390,000		
	4 決算・成果（事後評価）										
	決算・成果	年度区分		6年度決算額		現計予算残額		成果・効果		改善点・見直し	
		決 算 額		59,001,871		5,697,129		成 果(アウトカム)		改善点(アクション)	
		財 源 内 訳	国 庫 支 出 金			0		○学校開放使用料		○電気料や燃料費等の 単価変動および近年の 気候変化により、使用 見込額の算定が難しく なっている	
道 支 出 金					0						
地 方 債					0						
そ の 他			96,000		0						
一 般 財 源			58,905,871		5,697,129						
科 目 内 訳		10節 需用費	29,891,004		5,541,996						
		11節 役務費	743,545		5,455						
		12節 委託料	26,591,400		42,600						
		13節 使用料	1,416,662		76,338						
		17節 備品購入費	359,260		30,740						
事 務 事 業 評 価		事務事業内容（アウトプット） ○各施設の維持管理に必要な光熱水費の支出 ○各学校の清掃業務や消防・空気環境等点検の実施 ○修繕業務委託の実施による各施設の小破修繕・環境改善の実施 ○各学校管理備品購入 各校へ校務生1名を配置（振興センター委託） ○									

事務事業サイクル調書（成果説明書）

担当部署	教育部教育課教育総務係
------	-------------

1 事務事業（予算）項目

事業コード	3	教育文化	1	学校教育	3	安心して学べる教育環境	○		予算（款項目）	10－2－1（4）
事業名	スクールバス運行経費								事業期間	R6～R6（1年間）

2 事務事業内容（事前評価）

目的	全体概要	区分	費用（C）	効果(便益)（B）
町内小中学校の統廃合により学校への登下校が困難になった児童生徒の安全な通学手段の確保に資する。	社台地区に居住する白老小児童及び白老中学生の登下校送迎のため、スクールバスを運行する。	費用 便益		
個別計画	－	法令等	白老町スクールバス運行及び管理に関する規則	B／C

3 年度計画と予算・財源（事中評価）

年度	年度区分		6年度(当初)	年度（号）	年度（号）	現計予算額
	年度事務事業内容（若しくは変更点）		スクールバスの運行 業務委託			
年度計画	予算額		7,116,000	0	0	7,116,000
	財源内訳	国庫支出金				0
		道支出金				0
		地方債				0
		その他				0
		一般財源	7,116,000			7,116,000
	科目内訳	11節 役務費	54,000			54,000
		12節 委託費	7,062,000			7,062,000
		節				0
		節				0
		節				0

4 決算・成果（事後評価）

決 算 ・ 成 果	年度区分		6年度決算額	現計予算残額	成果・効果	改善点・見直し
	決 算 額		7,106,640	9,360	成 果(アウトカム) スクールバスの運行 (社台方面)	改善点(アクション)
	財 源 内 訳	国 庫 支 出 金		0		
		道 支 出 金		0		
		地 方 債		0		
		そ の 他		0		
		一 般 財 源	7,106,640	9,360		
	科 目 内 訳	11節 役務費	44,640	9,360		
		12節 委託費	7,062,000	0		
		節		0		
		節		0		
		節		0		
	事 務 事 業 評 価		事務事業内容（アウトプット） ○スクールバスの運行（社台方面） 対象児童生徒数：計25名（小学校：17名、中学校：8名）			

事務事業サイクル調書（成果説明書）

担当部署	教育部教育課教育総務係
------	-------------

1 事務事業（予算）項目

事業コード	3		1		5		○		予算（款項目）	10－2－1（5）
事業名	竹浦小学校バスケットゴール購入事業								事業期間	R6～R6（1年間）

2 事務事業内容（事前評価）

目 的		全体概要		区分	費用（C）	効果(便益)（B）
体育館の電動式バスケットゴールの作動不良により、片側のゴールが昇降不能になったことから移動式のバスケットゴールを配備する。		学習指導要領の体育授業にバスケットボールが含まれており、教育活動に支障が出る。		費用 便益	予算額580千円	固定式バスケットゴール費用 3,421,000円
個別計画	－	法令等	学習指導要領	B／C	5.9	

3 年度計画と予算・財源（事中評価）

年度計画	年度区分		6年度(当初)	6年度（11号）	年度（ 号）	現計予算額
	年度事務事業内容（若しくは変更点）		移動式バスケットゴール購入費	執行予定なしによる減額		
	予算額		580,000	△ 580,000	0	0
	財源内訳	国庫支出金				0
		道支出金				0
		地方債				0
		その他				0
		一般財源	580,000	△ 580,000		0
	科目内訳	17節 備品購入費	580,000	△ 580,000		0
		節				0
		節				0
		節				0
		節				0

4 決算・成果（事後評価）

決 算 ・ 成 果	年度区分		6年度決算額	現計予算残額	成果・効果	改善点・見直し
	決 算 額		0	0	成 果(アウトカム)	改善点(アクション)
	財 源 内 訳	国 庫 支 出 金		0		
		道 支 出 金		0		
		地 方 債		0		
		そ の 他		0		
		一 般 財 源		0		
	科 目 内 訳	17節 備品購入費		0		
		節		0		
		節		0		
		節		0		
		節		0		
	事 務 事 業 評 価		事務事業内容（アウトプット） ○年度途中にバスケットゴールが再作動したため年度末まで様子をみていたが、昇降不能になることがなかったため、事業を執行せず減額補正をした。			

事務事業サイクル調書（成果説明書）

担当部署	教育部教育課教育総務係
------	-------------

1 事務事業（予算）項目

事業コード	3	教育文化	1	学校教育	2	特色ある学校づくり	○		予 算（款項目）	10－2－2（1）
事 業 名	小学校教育振興一般経費								事 業 期 間	永年

目 的		全体概要		区分	費用（C）	効果(便益)（B）
児童が授業等で使用する教材や 文具等の整備を行う		学校司書の任用、各校向け振興備 品の購入等 （学校配当予算） 授業関連消耗品の購入等		費用 便益		
個別計画	白老町学校基本計画	法 令 等	学校教育法	B／C		

3 年度計画と予算・財源（事中評価）

年 度 計 画	年度区分		6年度(当初)	6年度（10号）	6年度（流用）	現計予算額
	年度事務事業内容 （若しくは変更点）		学校司書の任用、 振興備品の購入	人事院勧告による増額	流用 会計年度任用職員の期 末勤勉手当へ	
	予 算 額		18,006,000	1,116,000	0	19,122,000
	財 源 内 訳	国 庫 支 出 金				0
		道 支 出 金				0
		地 方 債				0
		そ の 他				0
		一 般 財 源	18,006,000	1,116,000		19,122,000
	科 目 内 訳	1節 報酬	7,921,000	796,000		8,717,000
		3節 職員手当等	2,972,000	272,000	52,000	3,296,000
		4節 共済費	1,873,000	48,000	△ 52,000	1,869,000
		8節 旅費	430,000			430,000
		10節 需用費	2,508,000			2,508,000
		11節 役務費	132,000			132,000
		13節 使用料	129,000			129,000
		17節 備品購入費	2,014,000			2,014,000
		18節 負担金	27,000			27,000

4 決算・成果（事後評価）

決 算 ・ 成 果	年度区分		6年度決算額	現計予算残額	成果・効果	改善点・見直し
	決 算 額		18,889,444	232,556	成 果(アウトカム)	改善点(アクション)
	財 源 内 訳	国 庫 支 出 金		0		
		道 支 出 金		0		
		地 方 債		0		
		そ の 他		0		
		一 般 財 源	18,889,444	232,556		
	科 目 内 訳	1節 報酬	8,714,115	2,885		
		3節 職員手当等	3,294,687	1,313		
		4節 共済費	1,862,368	6,632		
		8節 旅費	418,200	11,800		
		10節 需用費	2,477,461	30,539		
		11節 役務費	0	132,000		
		13節 使用料	112,568	16,432		
		17節 備品購入費	1,997,556	16,444		
		18節 負担金	12,489	14,511		
事 務 事 業 評 価		事務事業内容（アウトプット） ○各校の図書備品購入 ○教育振興備品の購入 ○学校司書（会計年度任用職員）の報酬等支出				

事務事業サイクル調書（成果説明書）

担当部署	教育部教育課教育総務係
------	-------------

1 事務事業（予算）項目

事業コード	3	教育文化	1	学校教育	3	安心して学べる教育環境	○		予 算（款項目）	10－2－2（2）
事 業 名	小学校遠距離通学支援経費								事 業 期 間	R6～R6（1年間）

2 事務事業内容（事前評価）

目 的	全体概要	区分	費用（C）	効果(便益)（B）
町立小中学校に遠距離又は特別な交通環境で通学する児童の通学費負担を軽減するため、交通費の補助を行い、もって義務教育の円滑な実施に資するもの	教育委員会が指定する通学路程片道4キロメートル以上の児童生徒の交通費補助	費用 便益		
個別計画	－	法 令 等	白老町遠距離通学児童生徒の通学費補助条例	B／C

3 年度計画と予算・財源（事中評価）

年度計画	年度区分		6 年度(当初)	年度（ 号）	年度（ 号）	現計予算額
	年度事務事業内容 (若しくは変更点)		通学路程片道4キロメートル以上の児童生徒の交通費補助			
	予 算 額		101,000	0	0	101,000
	財源内訳	国 庫 支 出 金				0
		道 支 出 金				0
		地 方 債				0
		そ の 他				0
		一 般 財 源	101,000			101,000
	科目内訳	18節 負担金	101,000			101,000
		節				0
		節				0
		節				0
		節				0

4 決算・成果（事後評価）

決 算 ・ 成 果	年度区分		6年度決算額	現計予算残額	成果・効果	改善点・見直し
	決 算 額		82,924	18,076	成 果(アウトカム) ○遠距離通学児童への 補助金支給	改善点(アクション)
	財 源 内 訳	国 庫 支 出 金		0		
		道 支 出 金		0		
		地 方 債		0		
		そ の 他		0		
		一 般 財 源	82,924	18,076		
	科 目 内 訳	18節 負担金	82,924	18,076		
		節		0		
		節		0		
		節		0		
		節		0		
	事 務 事 業 評 価		事務事業内容（アウトプット） 遠距離通学申請児童数（前期・後期合計）：8件（6世帯）			

事務事業サイクル調書（成果説明書）

担当部署	教育部教育課教育総務係
------	-------------

1 事務事業（予算）項目

事業コード	3	教育文化	1	学校教育	3	安心教育環境	○		予 算（款項目）	10－2－2（3）
事 業 名	小学校就学援助特別支援教育就学奨励事業経費								事 業 期 間	R6～R6（1年間）

2 事務事業内容（事前評価）

目 的		全体概要		区分	費用（C）	効果(便益)（B）
経済的理由により就学困難と認められる児童及び就学予定者、または障がいのある児童の保護者に必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施に資するもの。		要保護（生活保護受給者）及び準要保護児童、特別支援学級及び通級指導児童へ、学校生活に必要な経費を支給する。		費用 便益		
個別計画	白老町学校教育基本計画	法 令 等	学校教育法第19条	B／C		

3 年度計画と予算・財源（事中評価）

年 度 計 画	年度区分		6 年度(当初)	6 年度（11号）	年度（ 号）	現計予算額
	年度事務事業内容 （若しくは変更点）		・要保護及び準要保護児童の保護者への援助 ・特別支援教育を受ける児童の保護者への援助	業務完了による減額		
度 計	予 算 額		7,883,000	△ 246,000	0	7,637,000
	財 源 内 訳	国 庫 支 出 金	229,000	158,000		387,000
		道 支 出 金				0
		地 方 債				0
		そ の 他				0
		一 般 財 源	7,654,000	△ 404,000		7,250,000
画	科 目 内 訳	19節 扶助費	7,883,000	△ 246,000		7,637,000
		節				0
		節				0
		節				0
		節				0
		節				0

4 決算・成果（事後評価）

決 算 ・ 成 果	年度区分		6年度決算額	現計予算残額	成果・効果	改善点・見直し
	決 算 額		6,664,103	972,897	成 果(アウトカム) ○要保護・準要保護認定世帯への扶助費支出 ○特別支援教育就学奨励費の支出	改善点(アクション)
	財 源 内 訳	国 庫 支 出 金	387,000	0		
		道 支 出 金		0		
		地 方 債		0		
		そ の 他		0		
		一 般 財 源	6,277,103	972,897		
	科 目 内 訳	19節 扶助費	6,664,103	972,897		
		節		0		
		節		0		
		節		0		
		節		0		
	事 務 事 業 評 価		事務事業内容（アウトプット） 準用保護認定数：１１０名 支払項目：給食費、修学旅行費、校外学習費、学用品費、PTA会費、卒業アルバム代、入学準備金			

事務事業サイクル調書（成果説明書）

担当部署	教育部教育課教育総務係
------	-------------

1 事務事業（予算）項目

事業コード	3	教育文化	1	学校教育	3	安心して学べる教育環境	○		予算（款項目）	10－2－2（4）
事業名	小学校校外学習事業経費								事業期間	R6～R6（1年間）

2 事務事業内容（事前評価）

目的	全体概要	区分	費用（C）	効果(便益)（B）
学習の場を校外に求めることにより、幅広い教育活動を実践することができる。	校外学習活動及びプール学習活動に係る経費。	費用 便益		
個別計画	－	法令等	白老町スクールバス運行及び管理に関する規則	B／C

3 年度計画と予算・財源（事中評価）

年度計画	年度区分		6年度(当初)	年度（号）	年度（号）	現計予算額
	年度事務事業内容 (若しくは変更点)		校外学習バス及び 借上げバスの運行 業務委託			
	予算額		5,664,000	0	0	5,664,000
	財源内訳	国庫支出金				0
		道支出金				0
		地方債				0
		その他				0
		一般財源	5,664,000			5,664,000
	科目内訳	12節 委託料	5,664,000			5,664,000
		節				0
		節				0
		節				0
		節				0

4 決算・成果（事後評価）

決 算 ・ 成 果	年度区分		6年度決算額	現計予算残額	成果・効果	改善点・見直し
	決 算 額		5,245,185	418,815	成 果(アウトカム)	改善点(アクション)
	財 源 内 訳	国 庫 支 出 金		0	校外活動や教育事業への送迎	
		道 支 出 金		0		
		地 方 債		0		
		そ の 他		0		
		一 般 財 源	5,245,185	418,815		
	科 目 内 訳	12節 委託料	5,245,185	418,815		
		節		0		
		節		0		
		節		0		
		節		0		
	事 務 事 業 評 価		事務事業内容（アウトプット） ○様々な校外活動や教育事業への送迎を実施 校外学習 99回 借上げバス 28回			

事務事業サイクル調書（成果説明書）

担当部署	教育部教育課教育総務係
------	-------------

1 事務事業（予算）項目

事業コード	3		1		2		○		予算（款項目）	10－2－2（5）
事業名	小学校姉妹校交流推進事業経費								事業期間	R6～R6（1年間）

2 事務事業内容（事前評価）

目 的		全体概要		区分	費用（C）	効果(便益)（B）
各小学校の姉妹校（仙台市・ケネル市）との交流を行う		白老小－片平丁小の相互交流事業に対する負担金、およびケネル市の姉妹校との交流（版画等送付）に係る消耗品費・通信運搬費		費用 便益		
個別計画	白老町学校教育基本計画	法 令 等	－	B／C		

3 年度計画と予算・財源（事中評価）

年度計画	年度区分		6年度(当初)	年度（号）	年度（号）	現計予算額
	年度事務事業内容（若しくは変更点）		相互交流事業への負担金（片平丁小） 交流物品作成・送付			
	予 算 額		298,000	0	0	298,000
	財源内訳	国庫支出金				0
		道支出金				0
		地方債				0
		その他				0
		一般財源	298,000			298,000
	科目内訳	10節 需用費	60,000			60,000
		11節 役務費	8,000			8,000
		18節 負担金	230,000			230,000
		節				0
		節				0

4 決算・成果（事後評価）

決 算 ・ 成 果	年度区分		6年度決算額	現計予算残額	成果・効果	改善点・見直し
	決 算 額		281,318	16,682	成 果(アウトカム)	改善点(アクション)
	財 源 内 訳	国 庫 支 出 金		0	姉妹校への手紙・版画 等送付	
		道 支 出 金		0		
		地 方 債		0		
		そ の 他		0		
		一 般 財 源	281,318	16,682		
	科 目 内 訳	10節 需用費	51,234	8,766		
		11節 役務費	84	7,916		
		18節 負担金	230,000	0		
		節		0		
		節		0		
	事 務 事 業 評 価		事務事業内容（アウトプット） 姉妹校への手紙・版画等送付（総合的な学習の一環として実施） 白老小ー仙台市片平丁小 萩野小ーケネル市カールソン小			

事務事業サイクル調書（成果説明書）

担当部署	教育部教育課教育総務係
------	-------------

1 事務事業（予算）項目

事業コード	3		1		4		○		予 算（款項目）	10－2－2（6）
事 業 名	小学校教師用教科書・指導書購入事業								事 業 期 間	R6～R6（1年間）

2 事務事業内容（事前評価）

目 的	全体概要	区分	費用（C）	効果(便益)（B）
小学校教科書が新たに採択され、教師用教科書及び指導書を購入する必要があるため。	教師用教科書は購入が必須であり、指導書は適切な授業構築のため有効であることから、小学校4校分を購入する。	費用 便益	予算額 6,315千円	児童・生徒の学力・学習意欲向上 教師の指導力向上（金額換算不能） B：6,315千円
個別計画	－	法 令 等	－	B／C 1.0

3 年度計画と予算・財源（事中評価）

年度計画	年度区分		6年度(当初)	年度（号）	年度（号）	現計予算額
	年度事務事業内容（若しくは変更点）		教師用教科書及び教師用指導書の購入費			
	予 算 額		6,315,000	0	0	6,315,000
	財源内訳	国庫支出金				0
		道支出金				0
		地方債				0
		その他	6,315,000			6,315,000
		一般財源				0
	科目内訳	10節 需用費	6,315,000			6,315,000
		節				0
		節				0
		節				0
		節				0

4 決算・成果（事後評価）

決 算 ・ 成 果	年度区分		6年度決算額	現計予算残額	成果・効果	改善点・見直し
	決 算 額		6,314,770	230	成 果(アウトカム)	改善点(アクション)
	財 源 内 訳	国 庫 支 出 金		0	教師用教科書を学級数 分購入	
		道 支 出 金		0		
		地 方 債		0		
		そ の 他	6,314,770	230		
		一 般 財 源		0		
	科 目 内 訳	10節 需用費	6,314,770	230	○ふるさとGENKI応援 寄附金基金	
		節		0		
		節		0		
		節		0		
		節		0		
	事 務 事 業 評 価		事務事業内容（アウトプット） ○教師用教科書を学級数分購入 ○教師用指導書を各教科、学年毎に1セットを小学校4校分購入 B/C 6,315,000/6,314,770＝ 1.0			

事務事業サイクル調書（成果説明書）

担当部署	教育部教育課教育総務係										
1 事務事業（予算）項目											
事業コード	3		1		1		○		予算（款項目）	10－2－2（7）	
事業名	社会科副読本改訂事業								事業期間	R6～R6（1年間）	
2 事務事業内容（事前評価）											
目的		全体概要				区分	費用（C）		効果(便益)（B）		
教科書が新たに採択されたことにより、社会科副読本を教科書に沿った内容にするため、検証・編集作業を行う。		白老町社会科副読本改訂編集委員会を設置、全6回開催する。印刷・製本を行う。				費用 便益	予算額1,013千円		1,013千円		
個別計画	－		法令等	学校教育法第34条		B／C	1.0				
3 年度計画と予算・財源（事中評価）											
年度計画	年度区分		6年度(当初)		年度（号）		年度（号）		現計予算額		
	年度事務事業内容 (若しくは変更点)		社会科副読本改訂作業								
	予算額		1,013,000		0		0		1,013,000		
	財源内訳	国庫支出金							0		
		道支出金							0		
		地方債							0		
		その他	1,013,000						1,013,000		
		一般財源							0		
	科目内訳	7節 報償費	57,000						57,000		
		8節 旅費	46,000						46,000		
		10節 需用費	910,000						910,000		
		節							0		
		節							0		
	4 決算・成果（事後評価）										
	決算・成果	年度区分		6年度決算額		現計予算残額		成果・効果		改善点・見直し	
決算額		927,850		85,150		成果(アウトカム)		改善点(アクション)			
財源内訳		国庫支出金			0		社会科副読本作製				
		道支出金			0						
		地方債			0						
		その他	927,850		85,150						
		一般財源			0						
科目内訳		7節 報償費	9,450		47,550		〇ふるさとGENKI応援 寄附金基金				
		8節 旅費	8,700		37,300						
		10節 需用費	909,700		300						
		節			0						
		節			0						
事務事業評価		事務事業内容（アウトプット） 〇社会科副読本 500部作製 〇決算927,850円 便益1,013,000円 B/C1,013,000/927850≒1.09									